



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2015～2016 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「外に発信 内に達成感 さあ行動しよう！」

◆会長 大保木 正博 ◆幹事 坂之上 健一 ◆会報委員長 谷口 欣也 ◆会報担当 中田 学

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1070 回	53 名	52 名	43 名	—	82.69%
前々回 1068 回	54 名	52 名	46 名	0 名	88.46%

<点 鐘>

<ロータリーソング>

会長 大保木正博
我等の生業

<会長の時間>

会長 大保木正博

今月は 14 日には高山中央ロータリークラブ創立 25 周年記念例会、21 日には鈴鹿サーキットで行われた地区大会と、大きな行事が続きました。

創立 25 周年記念例会においては橋本修実行委員長をはじめ実行委員の皆様には実施に当たり格別のご尽力を



頂き誠にありがとうございました。また会員の皆様におかれましても周年記念事業の意図するところを十分ご理解いただきご協力頂きありがとうございました。心に残る創立 25 周年記念例会となりました。

地区大会には、全員登録して頂き、総勢 41 名という多くの会員の皆さんに大会に参加いただきありがとうございました。来年度の剣田年度の地区大会開催に向けて皆さんがしっかりと意識していただいていることの現われと思います。それぞれ感じられたことがおありと思いますが、次年度はよろしくお願ひ申し上げます。

創立記念例会と地区大会において表彰等頂戴してきましたので、ご披露させていただきます。

創立 25 周年記念例会の関係では、記念事業として行なった「カタリ場」他を通じて高山市に寄付を行なったことに対し高山市より感謝状を頂戴しました。

また、地区大会においては、R I 会長賞、ロータリーデー賞のダブル受賞となりましたのでご披露させていただきます。昨年度クラブみんなで結束して行動した結果であり、この快挙を喜びお祝ひしたいと思います。

先日、岐阜で黄綬褒章のお祝ひに出席する機会がありましたが、初対面の 4 人の方から、「この間の地区大会行ってきたよ。高山中央ロータリーすごいね。」とお褒めの声をいただきました。私たちのクラブが青少年育成に力を入れていることが広く知れ渡りつつあることを実感しました。今回の受賞を励みとして更に今年度、次年度に向けて行動してまいりましょう。

<幹事報告>

幹事 坂之上 健一

○国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・12月のロータリーレート

1 \$ = 120 円

・地区大会ご参加のお礼

○ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 188

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

12月24日(木) 18:30～ 角正 忘年例会

12月31日(木) 休会 定款により

1月7日(木) → 9日(土) 17:30～

洲さき 新年例会

<本日のプログラム>

地区大会報告

堀口 裕之 会員

皆さんこんにちは。11月21日土曜日・22日日曜日と鈴鹿で行われた地区大会に出席しましたので報告いたします。

今回地区大会の会場となりましたのはモータースポーツの世界ではとても有名な鈴鹿サー



キットでした。

私自身、モータースポーツファンですので友愛の広場に展示されていたF1カーに触れるだけでなく実際に乗車できると聞いた時は胸躍りましたが、F1パイロットって小柄なのですね、コックピットに体が入らず恥ずかしい思いをしました。

さて、来年1016年10月22日・23日に高山において行われます地区大会において私は総務部と式典部の役割分担を頂いておりますので、今回は特に司会に注目してまいりました。

今回の司会は鈴鹿シティロータリークラブに3名在籍の女性のうち1名の方が2日間担当されておりました。

レーシングカーが奏でるレーシングサウンドの中にアクティブに司会進行されていたことが印象に残ります。

来年は高山において雅に司会進行する事を宣言して地区大会の報告とさせていただきます。

岡崎 壮男 会員

私は、地区大会の第1日目と2日目の10時頃まで出席しました。

第1日目の基調講演の講師 于 咏（う えい）さんは、医療系専門学校で教鞭をとる傍ら、米山親善大使として、「報恩・奉仕・繁栄」のテーマで卓話にまわり、インドのRCでも米山奨学事業を紹介するなど、国内外への米山広報に取り組んでいらっしゃる大変素晴らしい方でした。



この公益財団法人ロータリー米山奨学会（昭和43年設立は）、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学する事を目的としています。

そして、ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、慣習などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となる事が期待されています。

現在米山奨学生の累計は、18,648人で、うち中国6,154人(35.7%)、韓国4,273人(23%)、台湾3,406人(18.3%)となっております。

私は、米山奨学生の事は何も知りませんでした。また、知ろうともしていませんでしたので、この寄付は本当に役立っているのか実感がありませんでしたが、今回話を聞き、米山奨学会の大切さ重要性が理解できました。ただし、この活動は成果が直ちに現れるものではないという事を知ったうえで、少しでも支援が出来ればと思いました。

なお、米山奨学会に対する普通寄付金及び特別寄付金の累計額は、高山ロータリー約2,053万円、西ロータリー2,269万円、下呂ロータリー948万円、中央ロータリー1,872万円です。

高橋 厚生 会員

今回の地区大会参加は、次年度開催地が高山という事もあり、参加兼視察との事でしたのでご報告します。

開催場所は、鈴鹿サーキットにて開催であり、当日は、2日間共にレース(初日バイク及び2日目自動車)が行われておりました。

2日目のパネルディスカッション方式は、我々高山市長が参加という事もあり、



しかも我がメンバー西倉副市長の事にも触れられ興味深く聞けました。コーディネーターの方は大変ですが、パネルディスカッション方式も良いものと感じました。

鈴鹿サーキットという、日頃は入る事の出来ない場所であることは、新鮮で、マイカーランや、トライアルバイクデモンストレーション、レーシングカーの展示、レースクイーンなど「らしさ」のある大会と感じました。

和田 良博 会員

1日目はロータリー財団と米山親善大使の講演がありました。

2日目は記念講演をパネルディスカッション形式で高山市長、多治見市長、鈴鹿市長等が参加して行ったが、政策に参加や寄付のお願い等が話し合わせ、団結して行政をバックアップしようなど、固い話題を飽きさせないようとのコーディネーターの工夫がありました。次年度に活かしていきたいと思っています。



熊崎 元康 会員

2016年地区大会の役割分担は永井信次副幹事、今井俊治総務部広報記録委員

長の下、記念写真担当と、大保木正博大会副幹事、坂之上健一式典部会場委員長の下、大昼食会担当の3つの担当を受けています。今回の鈴鹿についてもこ



この辺を中心に感想を述べたいと思います。

参加された各クラブが会場入り口で記念写真をしているのを見かけましたが、看板にたくさん鈴鹿らしさが表現されていると良いと思いました。

また、車いすを使用しての参加の方がみえましたので、次年度は会場移動も含めて、対策が必要だと思いました。25周年式典のように、次年度地区大会は「高山中央らしさ」を考える事が大切だと感じる鈴鹿大会でした。

中田 専太郎 会員

本田技研によって1962年に建造された鈴鹿サーキットで本年度の地区大会は開催された。大会の行われた建物はサーキットのいわば中洲にあるため、走行する車両の爆音が常に響き渡り、臨場感たっぷり。

センターハウス2Fには、乗り込み自由なF1カー、レースクリーンもあり、お楽しみ要素も充実していた。

地区大会第1日目のメインは、式典以外では、米山親善大使のウエイ女史の講演だろう。話しの端々に、彼女が米山基金の恩恵に預かって、現在の素晴らしい地位を築き上げたことに非常に感謝していることが伝わって来た。

地区大会第2日目のメインは、伊藤コーディネーターの進行で実施された、多治見の古川市長、鈴鹿市の末松女性市長、それに我が國島市長と加賀パストガバナーの4人がパネラーとなって行われたパネルディスカッション。

それぞれ持ち味たっぷりに、やや独断的とも言える弁舌が熱く展開されたが、所々で入る加賀パストガバナーの、地域行政をロータリーとの絡みに対する持論が、一歩もヒケをとらないのが印象的であり、また誇らしくもあった。最後に行われた大昼食会については、部屋取り等の関係上、スタートまでの待ち時間の長さも致し方なかったのかもしれないが、上手くもう一工夫あればよかったのかもしれない。全体を通しては、有意義な2日間だったと思う。諸関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。



<ニコニコBOX>

先々週の創立25周年記念例会と先週の地区大会と大型行事が続きましたが、会員の皆様にはご理解とご協力を頂きありがとうございました。 **大保木正博 坂之上健一**

創立25周年、皆様のご協力にて無事90%終える事が出来ました。感謝申し上げます。あとの10%は、大変ご苦労をお掛け致しております「記念誌」です。楽しみにしておりますのでよろしくお願い致します。 **橋本 修**

高山中央ロータリークラブの創立25周年おめでとうございます。記念例会・祝賀会にお招き頂きありがとうございます。皆様方の今後の益々の発展とご多幸をお祈りいたします。 **元会員 加藤 盛雄**

先日は、地区大会にエントリーしていましたが体調不良で参加できませんでした。国際交流が出来ず心残りです。 **高木 純**

11/26に妻の誕生日には、赤いバラが入った花を頂きありがとうございました。12/2からの当店の大売出しに気合が入ったようですので感謝です。 **松之木 映一**

11/29妻の誕生日に花束をありがとうございました。 **岡崎 壮男**

高山西RCさんの「はぐるま句会」に参加して来ました。毎月1回の句会があります。興味のある方は、ふるって参加して下さいとの事です。 **清水 幸平**

創立25周年の記念の思い出となる里岡講師の執筆の本をお買い上げいただきありがとうございます。皆様に感謝してニコニコへ。 **足立 常孝**